

裾野市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2022に基づく取組実績 令和5年3月末

取組実績

【財政的支援】

- i) 住宅の耐震診断費に対する補助戸数 : 20戸
- ii) 住宅の耐震改修費（補強設計費等含む）に対する補助戸数 : 11戸

【普及啓発等】

- i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
 - ・耐震診断未実施者（深良富岡須山地区）に対する217通のDMの発送（県と連携して実施）
返信数 8通（返信率3.68%）、申込数 3件（1.38%）
 - ・耐震診断未実施者（東西地区）に対する470通のDMの発送
返信数 56通（返信率11.91%）、申込数 25件（5.32%）
- ii) 耐震診断実施済者に対する耐震化促進
 - ・耐震診断結果報告時にリーフレットの配布・説明等により耐震改修を促進 : 20戸
 - ・耐震診断実施者（令和3年度）に対する9通のDMの発送
- iii) 改修事業者の技術力向上等
 - ・改修事業者に対する耐震改修工法等に係る講習会「伝統的構法建物にも適用できる耐震診断と改修」
診断・設計・施工監理のポイント」を実施（県と連携実施）
- iv) 一般への周知普及
 - ・広報紙すその特集記事の掲載（6月号）
 - ・耐震補強相談士（市内7名）への説明会を開催
 - ・庁舎内に無人の展示ブースを1年間設置し耐震改修について周知啓発
 - ・リーフレットにより制度概要等の周知を実施（県と連携実施）